

国立がん研究センターがん対策情報センター がん統計研究部 地域がん登録室便り

● 松田 智大 松田 彩子

国立がん研究センターがん対策情報センター がん統計研究部

この4月に、国立がん研究センターの理事長が嘉山先生から堀田先生に交代しました。この人事異動に先立ち、祖父江元部長が2月末で退職され、3月から西本寛部長が職を引き継ぎました。理事長就任演説を拝聴する限り、堀田先生は嘉山先生の改革路線を踏襲されるようで、また、部長も皆様御存知の西本先生が祖父江先生の功績を維持するというので、独法化当時のような大きな混乱が繰り返されることはありませんでした。堀田理事長もがん登録には関心を寄せており、2012年06月13日付けのCBニュースでは、「がん登録の法制化が視野に入ってきたので、地域がん登録と院内がん登録を標準化と人材育成が必要だ」と述べ、国立がん研究センターとしての取り組みを続ける意思表明をされています。5月16日には、昨年度まで研究班主催だった行政担当者研修を、

国立がん研究センターがん対策情報センター主催として継続開催し、34県から、38名の参加がありました。

今回、12月研修との内容の振り分けをより明確にし、新規着任者が地域がん登録の基礎をもれなく習得できるように心がけました。これらの研修は、来年度以降も継続する予定です。地域がん登録標準システム導入県は5月に東京に導入したことで36となり、9月には埼玉に導入して37となる予定です。昨年度は地域がん登録事業開始県が多かったため、これらの県には集計表を出力するための集約研修に伺います。厚労省研究班は今年度を含めて、あと2年となりました。研究班のこれまで担ってきた役割を国立がん研究センターや地域がん登録全国協議会に分散し、H26からのポスト第3次対がん研究班の体制づくりをしていきたいと思っています。

2012-2013年 関連学会一覧



2012 平成24年

日程	学会名	開催場所
9月17～19日	国際がん登録協議会学術総会 (IACR) (第34回)	アイルランド(コーク)
9月19～21日	日本癌学会学術総会 (第71回)	札幌市 ホテルロイトン札幌
10月24～26日	日本公衆衛生学会総会 (第71回)	山口市 山口市民会館 ほか
10月25～27日	日本癌治療学会学術集会 (第50回)	横浜市 パシフィコ横浜

2013 平成25年

1月24～26日	日本疫学会学術総会 (第23回)	吹田市 大阪大学コンベンションセンター
6月13～14日	地域がん登録全国協議会学術集会 (第23回)	秋田県